

STAFF INTERVIEW

職員インタビュー

保健師



恵那保健所

田口 未夏

異動歴
H30年 採用 西濃保健所
R2年 飛騨保健所
R3年 保健医療課
R4年 現所属

Q1 現在の仕事内容を教えてください。

結核や性感染症、新型コロナウイルス感染症等の感染症対策の業務を主に担当しています。具体的には、感染症対策の知識の普及活動や健康診断の実施をはじめ、患者さんからの相談に対し、安心して治療を受けられるようアドバイスも行っています。

Q2 入院前と入院後のギャップはありましたか。

学生時代は、県の保健師と聞くと対人業務が少なく事務が多いというイメージがありました。しかし入院してみると、患者さんをはじめ県民の方と関わる業務は想像よりはるかに多かったです。また、患者さんとの関わりだけでなく、地域の医療機関や市町村担当者、他の専門分野の県職員等、様々な関係機関と関わる場面が多いので、学ぶことが多くとても刺激的です。

Q3 岐阜県の技術（専門）職員として働く魅力を教えてください。

保健師としての知識を活かし、自ら情報収集し岐阜県の健康課題解決のために関係機関と協働し一丸となって取

ある日のスケジュール

8:30	9:00	12:00	13:00	15:00	16:00	17:15
登庁・メール確認 新型コロナウイルス感染症調査、入院調整等	特定感染症検査	昼休み	新型コロナウイルス感染症 高齢福祉施設調査等	関係機関との事業に 関する打合せ	結核訪問記録・ 統計資料作成	退庁

り組めるのは、岐阜県の保健師として働く魅力だと思います。すぐには結果が見えないことが多いですが、長期的な視点を持ち定期的に評価し取り組みを進めています。

Q4 今の仕事のやりがいを教えてください。

患者さんが治療を完遂されたときはもちろん、困難事例等に対して他職種の職員と専門性を活かしそれぞれの立場から話し合い、課題の解決に向けて動いている時にはとてもやりがいを感じます。

Q5 困難な事例があったときにどうやって解決されましたか。

周りに相談するようにしています。自分だけでは気付かなかった新しい視点からのアドバイスが貰えたり、声に出することで自分の中でも整理できるからです。そんな時に相談できる、尊敬する上司や先輩、何でも話せる同期に恵まれたおかげで、楽しく仕事ができます。

管理栄養士



可茂保健所

前田 めい

異動歴
H31年 採用 飛騨保健所
R2年 関保健所
R3年 現所属

Q1 現在の仕事内容を教えてください。

県民の野菜摂取量の増加のための普及啓発、給食施設の栄養管理向上に向けた支援、栄養成分表示等の食品表示の相談対応や監視指導、地域での食生活改善に向けたボランティア活動の支援等を行っています。

Q2 入院前と入院後のギャップはありましたか。

入院前は、大学で大量調理について等の講義や実習等を通じて、管理栄養士になるための知識や技能を身につけていました。しかし、実際に働く中でより幅広い知識が求められていることに気づきました。栄養に関する支援を行うことの重要さを改めて感じました。

Q3 岐阜県の技術（専門）職員として働く魅力を教えてください。

野菜ファーストをキーワードに、岐阜県民の野菜摂取量の増加を目指しています。野菜をたくさん摂取できる新たな食環境づくりや野菜摂取の重要性の普及啓発を推進するため、例えば道の駅等での啓発や、企業やボランティアと協働した食環境の整備に取組んでいます。県民の健

康増進に向け、担当地域の特性に合わせた取組みを主体的に企画することができます。

Q4 今の仕事のやりがいを教えてください。

行政の仕事は、デスクワークが多いと思っていましたが、実際の栄養に関する支援は様々な方と関わることが多いです。例えば企業へ出向き、野菜摂取量の増加のため継続的に介入した際に、従業員から「食生活が改善した」との声を聞いた時など、管理栄養士としての働きかけができたとやりがいを感じます。

Q5 働く環境についてはどう思われますか。

保健所は、様々な職種の方と仕事をすることが多いため色々な刺激を受け、学ぶことが多いです。また、上司や先輩職員に気軽に相談することができ、周囲と協力して仕事を進めることができます。

市町村立小中学校等事務職員



瑞浪市立瑞浪小学校

牧戸 陸

異動歴
H28年 採用 下呂市立小坂小学校
H31年 現所属

Q1 現在の仕事内容を教えてください。

主に総務・学務・人事・給与・財務など学校に関わる事務全般を行っています。また、市内の事務職員等と連携・協働して地域全体の教育環境整備を行うなど、子どもたちの豊かな育ちを目指した取組を進めています。

Q2 採用前と採用後のギャップはありましたか。

事務職員のみで様々な仕事をしなければならないという気持ちで学校での勤務を始めましたが、実際には教職員の皆さんと協働しながら業務を進めています。また、事務処理以外にも学校運営への参画や施設設備の整備、保護者・児童生徒への対応、外部機関との連携など、学校を支える重要な仕事であると感じています。

Q3 市町村立小中学校等事務職員として働く魅力を教えてください。

より現場に近い場所で勤務できることが魅力です。特に教育現場は教職員としての立場で専門的に務めることができます。子どもたちと直接関わることも多くあり、成長を感じされることもあります。仕事への向き合い方

次第で、業務の幅も広がります。小中学校事務職は多くの魅力が詰まっています。

Q4 今の仕事のやりがいを教えてください。

予算を活用して購入した教材を子どもたちが授業で活用しながら一生懸命取り組む姿や、整備された環境で子どもたちが嬉しそうに生活する姿などを直接見ることができます。行政職でありますながら、業務の成果を子どもたちの成長や笑顔で直接感じられることがやりがいです。

Q5 困難な事例があったときにどうやって解決されましたか。

まずは問題の原因を認識し解決策を考えます。その時点で自らの力で解決できることは迅速に対応しています。検討が必要な事例の場合は、管理職（校長、教頭等）や市内事務職員、市町村教育委員会などと連携し、最適な方法で対応することを心掛けています。

ワークライフバランス

岐阜県では、一人一人のワークライフバランスの実現に向けた職場づくりに取り組んでいます。

土木

美濃土木事務所

牧村 尚浩

異動歴
H27年 採用 大垣土木事務所
H29年 河川課
R2年 長良川上流河川開発工事事務所
R4年 現所属



行政

観光企画課

魚澤 智子

異動歴
H24年 採用 地域産業課
H26年 國際戦略推進課
H27年 観光誘客課
H31年 統計課
R4年 現所属



休暇制度等の取得状況

- 配偶者の出産休暇、育児休業（R4年5月～R4年7月）



(令和3年度・知事部局)

Q1 育児休業の取得にあたって不安はありましたか。

自分が休業することで代わりに業務を担当する上司や同僚に負担をかけないか、家庭では自分が育児にどれだけ役立つか、復帰後はブランクの影響なくスムーズに業務を遂行できるか、いろいろと不安がありました。

Q2 育児休業を取得してみてどうでしたか。

育児は予定どおりに行かないことばかりだと妻の苦労を知りましたが、子どもたちの近くにいられるだけで家族の一員としてできることがたくさんあることがわかりました。また、職場に復帰した際は、慣れるまでは少し大変でしたが、職場のサポートのおかげで無理なく対応できました。この育児休業を通じて、生まれたばかりの次男の成長を日々近くで感じられたこと、長男とも多くの時間を共にできることは、とてもいい思い出になりました。

Q3 仕事と子育てを両立するために心がけていることはありますか。

仕事が忙しい時は、子ども達が起きている時間に帰れないこともあります。朝は子ども達と接する時間を確保するようにしています。早く帰ることができた平日や休みの日は子どもをお風呂に入れることができます。あまり無理をせず、子ども達と過ごす時間をできるだけ増やしていくべきだと思います。



休暇制度等の取得状況

- 産前産後休暇、育児休業（H28年11月～H31年3月）
- 育児部分休業（16:00～17:00）・休憩時間15分短縮（H31年4月～現在）



(令和3年度・知事部局)

Q1 育児部分休業を取得してみてどうでしたか。

打合せや出張などで退庁が遅くなることもあります。基本的に時間通り帰らせてもらっています。職場の皆さんも理解があり、帰りにくい雰囲気がありません。夕方～夜の時間は、夕飯やお風呂、就寝準備など、時間がいくらあっても足りないくらいなので、この制度を活用して本当によかったです。

Q2 職務復帰にあたって不安はありましたか。

子どもがいつ体調を崩すのか分からないので、仕事の予定が立てられるのか、職場に迷惑をかけないか、不安でした。復帰して4年目になりますが、迷惑をかけたことは数知れずあり、毎回申し訳なく思いましたが、職場の皆さんとの「お互い様」という言葉に救われました。

Q3 仕事と子育てを両立するために心がけていることはありますか。

両方とも100点を目指さないことを意識しています。限られた時間の中で、仕事も子育ても、自分がやりたいと思っているレベルまでできないものもありますが、無理をして体調を崩したことがあるので、家事など適度に手を抜きつつ、できる範囲で頑張ることを心がけています。



ある日のスケジュール

8:30	9:00	11:00	12:00	13:00	15:00	17:15	19:00
登庁・メール確認	施工業者との打合せ	測量設計業者との打合せ	昼休み	工事現場立会	工事実施設計書の作成	退庁	子どもとお風呂

7:30	8:30	9:00	10:00	12:00	13:30	16:00	17:00
保育園へ送り	登庁・メール確認	資料作成	事業の進捗確認	（休憩時間15分短縮勤務）	動画撮影現場の下見・打合せ	退庁（部分休業1時間）	保育園へお迎え

ワーク・ライフ・バランスに関する主な制度

制度	給与	内容・期間等	子育て
産前・産後休暇	有給	産前、産後にそれぞれ8週間以内（女性のみ）	
配偶者の出産休暇	有給	妻が出産のために入院した日から出産後2週間までの期間で、2日以内（男性のみ）	
男性職員の育児参加休暇	有給	出産予定日前8週間から出産日後1年までの期間で5日以内（男性のみ）	
育児の時間	有給	生後1年になるまでの期間、1日2回各々少なくとも30分	
育児休業	無給	子が満3歳に達する日まで	
育児部分休業	無給	小学校就学前の子を養育する場合、1日2時間を超えない範囲で30分単位	
家族の看護のための休暇	有給	子を看護する場合など、1年に5日以内（義務教育終了前の子が2人以上の場合は10日以内）	
育児のための早出・遅出勤務		一定の要件を満たす場合、始業及び終業の時間を繰り上げ又は繰り下げて勤務することができる	
育児短時間勤務	無給	小学校就学前の子を養育する場合、4つの勤務パターンで短時間勤務ができる	

制度	給与	内容・期間等	介護
短期介護休暇	有給	父母などが2週間以上日常生活を営むのに支障がある場合、1年に5日（要介護者が2人以上の場合は10日）以内	
介護休暇	無給	父母などが2週間以上日常生活を営むのに支障がある場合、介護が必要とする期間内で必要な期間（通常6ヶ月を超えない範囲内）	
介護時間	無給	父母などが2週間以上日常生活を営むのに支障がある場合、連続する3年の期間内で、勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内	

制度	給与	内容・期間等	自己啓発等
修学部分休業	無給	大学等で修学する場合、2年を超えない期間中、1週間当たりの通常勤務時間の2分の1を超えない範囲内	
自己啓発等休業	無給	大学等課程履修の場合、2年（特に必要な場合は3年）の範囲内、国際貢献活動に参加する場合、3年の範囲内	
ボランティア休暇	有給	社会通念上一般に「ボランティア」とされるものに参加する場合、1年に5日以内	

※無給については、各制度を取得する日・時間数に応じて給与から一定額が減額されます。